

第4回学校適正配置温海地域検討委員会 次第

日時：平成26年2月4日(火) 午後7時

会場：温海ふれあいセンター

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 協 議

(1) 各小学校区からの報告

(2) 地域検討委員会としてのまとめについて

(3) 学校再編計画（案）について

(4) 今後の進め方について

4. その他

5. 閉 会

温海地域 学校適正配置検討経過

平成26年2月4日 現在

時 期	懇 談 会	地 域 検 討 委 員 会	説 明 会 等
平成25年 6月25日	五十川小区懇談会(第5回)【最終結論】		
9月11日	山戸小区懇談会(第4回)【最終結論】		* 戸沢集落住民周知(9/27)
11月26日		第3回地域検討委員会(各懇談会の結論報告)	* 五十川小学校区住民周知(10月) * 山五十川集落住民周知(10/27)
12月17日			温海小区説明会(意向確認)
12月25日	福栄小区懇談会【最終結論】		* 福栄小学校区住民周知(12/27)
平成26年 2月4日		第4回地域検討委員会【最終結論】	温海小区への周知
5月～		統合準備委員会(設置)	

平成25年12月27日

福栄小学校区住民の皆様

学校適正配置福栄小学校区懇談会
会長 佐藤 幸寛

福栄小学校の統合に関する意見聴取結果並びに
懇談会の検討結果について (報告)

年の暮れを迎え、なにかと気ぜわしい毎日をお過ごしのことと存じます。

さて、皆様方からは、福栄小学校統合についての意見をいただきありがとうございます。
した。

さっそく、25日夜に福栄小学校区懇談会を開催し、皆さんからの意見を参考に検討
した結果、福栄地区の子どもたちの将来を見据え、懇談会では平成28年4月に統合す
るということで結論を得ました。

なお、この後、1月末に開催予定の温海地域検討委員会にその旨を報告し、その席に
おいて正式に決定することになります。

皆さんからの意見等については下記のとおりです。

記

意見聴取の結果

総世帯数 259世帯 回収 231世帯 (回収率89%)

平成28年4月統合賛成 144名

平成28年4月統合反対 83名

無効 4名

意見については、裏面のとおりです。(抜粋)

平成 28 年 4 月統合賛成の意見

- ・山戸小学校及び五十川小学校が統合するのなら同時期に統合したほうがよい。統合がひと足遅くなり、子供達がみんなになじむのに時間がかかるのでスタートラインは一緒のほうがよいと思う。
- ・大きな学校で勉強したほうが子供の将来にとって良い結果につながる。子供を自分の近くにおきたい気持ちもわかりますが子供はどうでしょうか。私は疑問です。子供に何かあってもむしろ医者が近くにありますので便利です。通学時間に時間がかかるのは確かですが 30 分早起きで間に合います。28 年の統合は早過ぎることはありません。子供達の幸せを考えて私は統合すべきと考えます。
- ・福栄地区に学校がなくなるのは残念ですがいずれ統合するのなら、平成 28 年に統合したほうがよいと思います。しかし通学時間が長くなるので子供の負担にならないように道路整備をきちんと行ってほしい。学校も改築してほしい。
- ・いずれ社会に出ていく子供達のことを考えると複式学級など少人数過ぎるのも考え物だと思います。
- ・後からの統合はいじめや仲間はずれの原因となりうるから反対です。道路事情については、スクールバスの通学路だからこそ強力に陳情できることになります。
- ・これからの子供達の親の意見が一番大事だと思います。学校にたとえば男の子一人の子はどれだけさみしい思いをしているか考えてください。子供なりに転校したいと思っている子もいます。

平成 28 年 4 月統合反対の意見

- ・懇談会やこれまでの地区ごとの話し合いを尊重すべき。
- ・小規模校で育つ良い面、また、運動面からみれば競い合う友達が少ないなどの問題があるが、中でも一番心配しているのが、学校が遠くなれば、子供達の通学時間の負担や体調不良の時に学校から迎えに来てくださいと言われるおじいちゃん、おばあちゃんがますます負担になってくることでしょう。
- ・地域によっては、通学に時間がかかり子供達への負担が大きいと思う。道路整備やスクールバスの地域毎の細やかな対応や計画が示されなければ統合には反対。
- ・児童父兄の意見を尊重したいが地域に学校は欲しい。特徴ある学校運営ができるのではないか。
- ・平成 28 年に統合しなくても近い将来子供の人数は減りますのでいずれは統合したほうが良いです。近くに小学校が無くなる事は本意ではありませんが、少人数のまま 6 年間過ごす子供の為には大人が決断してあげる必要があります。私は、全校 30 人（1 学年 5 人）位になったら統合したほうが良いと思います。
- ・学校が無くなると過疎化の進行が早まるのでは。
- ・小学校は歩いて通学できる所がいいと思うし、小規模校ならではのいい所がたくさんある。縦のつながり、横のつながりがすごくいいです。一番の心配は、通学時間に関して不安があります。現時点では、無理に統合しなくてもと思う。
- ・適正配置検討を進めるに当たって先を見越した検討行動がとられていないのではないか。2 年もただ経過させていると思う。地域には小学校があるべきだと思う。

学校適正配置 今後の進め方

平成 26 年 2 月 4 日

教育委員会管理課学区再編対策室

1. 統合準備委員会での検討について

- 統合に合意した地域においては、地域検討委員会から統合準備委員会に移行する
- 温海地域においては、平成 26 年 5 月以降に設置の予定
- 統合準備委員会の委員は、地域代表、学校代表、P T A ・同窓会等の代表から選出
- 委員については、新年度以降にあらためて地域・学校等から推薦を受け、委任の予定

2. 他地域における統合準備委員会の設置状況

- 第四中学校区では、平成 24 年 10 月 30 日に「朝陽第四小学校・湯田川小学校・田川小学校統合準備委員会」を発足
- 朝日中学校区では、平成 24 年 12 月 17 日に「朝日小学校・朝日大泉小学校・大網小学校統合準備委員会」を発足
- 豊浦中学校区では、平成 25 年 5 月 21 日に「三瀬小学校・小堅小学校・由良小学校統合準備委員会」を発足

3. 統合準備委員会の構成・検討内容

- 統合準備委員会の内部に、「総務部会」「学校部会」「P T A 関係部会」の専門部会を設置し、各検討項目の優先順位などを考慮しながら協議する

統 合 準 備 委 員 会	
【設置】	統合関係校同士で設置
【役割】	統合にかかる調整課題の検討 学校再編実施計画(案)の策定
【期限】	検討項目により期限に違いが生じる

総務部会	学校部会	P T A 関係部会
【検討項目】 <ul style="list-style-type: none">・校名・校歌・校章・通学対策・放課後対策・地域事業調整・その他	【検討項目】 <ul style="list-style-type: none">・地域事業調整・交流事業・心身のケア対策・生活のきまり・児童会・運動着・その他	【検討項目】 <ul style="list-style-type: none">・P T A 組織・教育後援会組織・同窓会組織・その他

温海小学校・五十川小学校・福栄小学校・山戸小学校 学校再編計画(案)

平成26年2月4日

学校適正配置温海地域検討委員会

1. 学校統合について

温海小学校、五十川小学校、福栄小学校、山戸小学校の4校は統合する。

2. 統合の時期

平成28年4月1日に統合し、新校として開校する。

3. 統合新校の位置

統合新校は、温海小学校の位置とする。

4. 統合準備委員会の設置について

懸案事項など調整すべき課題については、当該校の関係者からなる統合準備委員会を組織し、同委員会において協議する。

5. 配慮事項

鶴岡市並びに教育委員会は、児童及び保護者、地域住民の不安や要望等に極力配慮していくこととする。